



関連イベント

※別途観覧料が必要です

1. 公開制作

東影智裕氏による公開制作を行います。

日程= 5月24日(日)/5月31日(日) /  
6月14日(日)/6月21日(日)/7月5日(日)  
時間= 13:00-16:30(時間内に不定期開催)

2. リレートーク

同時開催中の展覧会作家、オガワミチ氏と共に  
リレー形式で作品解説を行います。

日時= 5月23日(土) 13:30-  
□13:30 オガワミチ 作品解説会  
□14:00 東影 智裕 作品解説会

※参加費無料、時間は前後する可能性があります

3. 作品解説

「視線 私そしてあなた」の作品解説を行います。

日時= 6月28日(日) 13:30-14:00

講師= 東影 智裕 ※参加費無料

4. ワークショップ

毛並みをつけてみよう

混ぜ合わせると、  
硬化する樹脂を使い  
毛並みを作ります。

日時= 6月28日(日) 14:30- ※1時間半程度

講師= 東影 智裕 定員= 18名(小学生以上)

参加費= 500円 ※要電話予約・先着順

TEL= 079-670-4111



〔略歴〕1978年兵庫県高砂市生まれ、現在姫路市在住。生野学園高等学校卒業、武蔵野美術学園で版画を学ぶ。卒業後は、動物の頭部や皮膚片を模した彫刻作品など、立体作品を精力的に制作し、国内外の展覧会で作品を発表。2016年に五島記念文化財団美術新人賞受賞。同財団の助成を受けて2017年、ポーランドに1年間滞在した。近年は古い建築を舞台にした展示、作品と流木を組み合わせた展示を行っている。

東影 智裕

私とは作者である私であり、作品であり、あなたであり、あなたとは、作品から見た私であり、作品であり、あなたであり。日本の仏像や、滞っていたポーランドの古都クラクフで見た中世から遺る教会の彫刻、その前に立つと、人には経験のできない永い時間の中に存在し、何を蓄積して何を感してきたのだろうと、答えの無い世界に思いを巡らせます。一方は全てを受け入れるようであり、もう一方は畏怖するような不確かな存在、その違いはどこから来るのでしょうか。作品は単なる物質としてではなく、人とは異なる時間に存在し、その場所を見て感じ思考する、そんな存在になつて欲しい。現実にはありえないのですが、少しでもそのような存在に近づいて欲しいと思いつながら制作しています。私、そしてあなたの視線の先には何が映り何を感じるのでしょうか。

掲載作品 1.《視線 rabbit s-005》h16×19×13cm、エポキシパテ、アクリル絵具、2011 / 2.《視線 Transmutation 000》h25×26×23cm、エポキシパテ、磁器土、セメント、アクリル絵具、2024 / 3.《刺片》h31×19×22cm、磁器土、セメント、2024 / 4.《覆皮 Bos 001》h15×22×23cm、エポキシパテ、アクリル絵具、2016 / 5.《視線 deer》h210×130×120cm、エポキシパテ、FRP、木、アクリル絵具、2015

あさご芸術の森美術館

〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739番地3  
TEL= 079-670-4111 FAX= 079-670-4113

〔交通のご案内〕

電車=JR 播但線 新井駅下車 タクシーで8分

お車=京阪神から120分 姫路から60分

□中国自動車道(福崎I.C.)→播但連絡道(朝来I.C.)

→R312(多々良木交差点)→あさご芸術の森美術館

□舞鶴若狭自動車道(春日I.C.)→北近畿豊岡道(和田山I.C.)

→R312(多々良木交差点)→あさご芸術の森美術館

アクセスマップ  
はこちら▽



観覧料割引券

〈本企画展期間中のみ有効〉

2026年5月23日(土) - 7月5日(日)

観覧料 50円割引

本券1枚につき1人1回  
限り有効です。  
他の優待券・割引券  
との併用はできません。

あさご芸術の森美術館

受付欄